

こだま新聞

 第161号
平成21年3月

チョコレート

2月の末から「歯医者さんが作ったチョコレート」が受けています。最初はサンプルに1袋購入しただけでしたが、患者さんに今までのシールの代わりに「頑張ったご褒美」と言って1個お分けしてみたら、年配の方まで、にっこり笑顔で「ありがとうございます」と返事してくれます。それで、今月はたくさん購入して様子を見てから販売することにしました。

価格は消費税込みで600円です。20個入りですから、1個30円と高めです。袋の裏に書かれている効能書きを見ると、甘味料はキシリトールだけ、カロリーは17キロカロリー。インシュリンに依存しない（もともとキシリトールは糖尿病患者さんの代用甘味料）ので糖尿病の人でも食べられる。歯磨きした後、寝る前に食べるのが効果的。と夢のようなチョコレート。



でも、欠点が一つ。子供は多量に摂ると下痢などの胃腸障害を起こしやすいので一回に1粒までとなっています。

1週間使用すると歯の表面がツルツルになると書かれています。体験したい人は受付にお話ください。



秋田歳時記

以前にもご紹介した「こめたび」が今度は秋田歳時記を毎月インターネットで配信することになりました。

3月は「春を待つ雪国の思」をテーマに綴っています。著者は「純米酒普及推進委員の肩書きを持つ首藤和弘氏。首藤さんは八郎潟町の誘致企業、横浜電子工業の首藤会長の兄君。首藤さんとは酒つながりの私が挿絵の写真を担当することになりました。八郎潟町の風景がだいぶ出てくると思います。一度ご覧下さい。

インターネットで「こめたび」をアクセスすれば検索できます。4月は山菜の予定です。すでに完成して4月に配信を待つのみとなっています。



久光製薬視察旅行

3月8日から3日間休診して佐賀県の久光製薬本社を見学してきました。今回の視察は久光製薬の中富会長の招待によるもの。

会長夫人（黒川三浦）のご配慮で素晴らしい旅行となりました。八郎潟町と黒川から参加した一行26人は大宰府天満宮、中富記念くすり博物館、久光製薬本社、吉野ヶ里遺跡、有田焼工房、長崎平和公園などを視察し無事帰ってきました。本社では前会長の中富五郎（正義）氏が103歳という高齢ながら元気に歩いて迎えていただき、戦争当時の久光製薬についてお話くださいました。本社の全体朝礼にも参加させていただきました。300人の職員の前で挨拶することになりました。



前会長103歳



久光製薬本社 全体朝礼に参加

拶することに。朝礼では大きな体育館のフロアで社長を始め全ての職員が座って講話を聴く姿がとても印象的でした。来年度のテーマは「まずやってみよう」だそうです。まず実行してみようから議論をしようと言うことのようにです。

今月の行事

- 3月の行事
- 5日 日本語教室
- 6日 メビウス定例会
- 7日 中学校卒業式
- 8日 10日 休診
- 12日 日本語スピーチ
- 20日 春分の日 休診